

大山崎町第3次総合計画第3期基本計画策定のための  
大山崎町のまちづくりに関する住民アンケート

ご協力をお願い

住民のみなさん、日頃は町政にご理解・ご協力をいただきまして、ありがとうございます。大山崎町では、2001年3月に大山崎町第3次総合計画「おおやまさき・まちづくりプラン2015」を策定し、町政運営の基調としています。この総合計画の基本計画部分は5年ごとに改定を行うものとしています。この度、第2期基本計画の改定時期となりましたので、広く住民のみなさんに参画していただく機会として、この「大山崎町のまちづくりに関するアンケート」へのご協力をお願いする次第です。

みなさんの暮らす身近な地域をよりよくしていくには、みなさんと行政の協働が欠かせません。協働のまちづくりとは、当事者みんなで意見を交換し、みんなで力を合わせてよりよいまちを創っていきましょうということです。

そこで、大山崎町のまちづくりについて、ぜひ率直なご意見、ご提言をお聞かせいただきたいと思います。どうぞよろしくご協力ください。

平成22年1月

大山崎町長 真鍋宗平

アンケート記入にあたってのお願い

- ◎ この調査票は、20歳以上の住民の方々から無作為に抽出した約1,000人の方々にお送りしました。
- ◎ この調査は無記名のもので、ご回答いただいた内容は統計的に処理し、調査の目的以外に使用することはありませんので、率直なご回答をお願いします。
- ◎ 回答の選択肢につける○の数は、1つ○、3つまで○など、質問ごとに異なりますので、ご注意ください。
- ご記入いただいた調査票は、**1月25日(月)**までに、同封の返信用封筒に入れてポストにお出してください。(切手は不要です)
- アンケートに関する問い合わせ先：大山崎町総務課自治政策係(担当：大西) Tel. 956-2101

◆ 最初に、あなたご自身と世帯のことについてお聞きします。

問1 あなたの性別について、どちらかに○をつけてください。

- 1. 男性
- 2. 女性

問2 あなたの年齢について、当てはまるものに1つ○をつけてください。

- 1. 20歳代
- 2. 30歳代
- 3. 40歳代
- 4. 50歳代
- 5. 60~64歳
- 6. 65~69歳
- 7. 70~74歳
- 8. 75歳以上

問3 あなたの職業について、当てはまるものに1つ○をつけてください。

- 1. 農林漁業
- 2. 自営業
- 3. 自由業
- 4. 会社役員
- 5. 会社員・公務員
- 6. パート、アルバイトなど
- 7. 主婦(パート、内職など)
- 8. 主婦、主夫(家事専業)
- 9. 学生
- 10. その他(具体的に )
- 11. 無職

問4 あなたの世帯の構成について、当てはまるものに1つ○をつけてください。

- 1. ひとり暮らし(単身世帯)
- 2. 夫婦のみ(一世代世帯)
- 3. 親と子が同居(二世代世帯)
- 4. 親と子と孫が同居(三世代世帯)
- 5. その他( )

問5 あなたの世帯の構成について、次の(1)と(2)の問いに、それぞれ1つずつ○をつけてください。

- (1) あなたの世帯には、65歳以上の方がおられますか。( 1. いる 2. いない )
- (2) あなたの世帯には、小学校前の子どもがいますか。( 1. いる 2. いない )

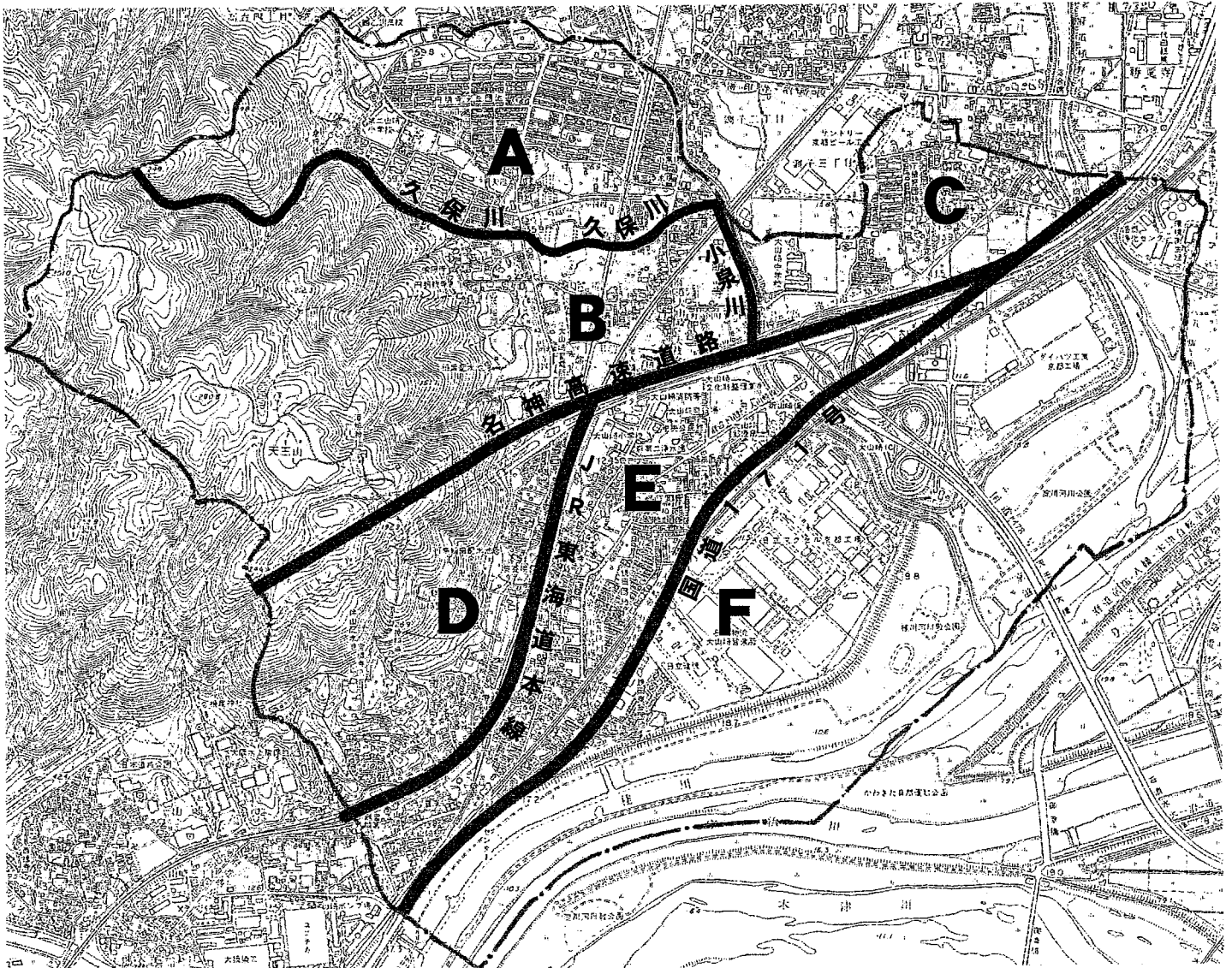
◆ お住まいや生活環境についてお聞きします。

問6 あなたのお住まいは、次のどの地区ですか。1つ○をつけてください。

1. 字大山崎                      2. 字円明寺                      3. 字下植野

問7 また、あなたのお住まいのエリアは、下の地図のA～Fのどのエリアですか？  
1つ○をつけてください。

1. Aエリア                      2. Bエリア                      3. Cエリア  
4. Dエリア                      5. Eエリア                      6. Fエリア



問8 あなたは、大山崎町に何年お住みですか。1つ○をつけてください。

1. 5年未満                      4. 20～30年未満  
2. 5～10年未満                      5. 30～50年未満  
3. 10～20年未満                      6. 50年以上

問9 現在、あなたがお住まいの住宅について、1つ〇をつけてください。

(注) 持ち家には、親や子供名義のものも含めてください

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. 持ち家（一戸建）         | 5. 借家（一戸建）          |
| 2. 持ち家（中層団地）        | 6. 借家（マンション）        |
| 3. 持ち家（低層団地、テラスハウス） | 7. 賃貸（アパートなど）       |
| 4. 持ち家（マンション）       | 8. 給与住宅（社宅、官舎、公舎など） |
|                     | 9. その他（具体的に         |

問10 あなたは、これからもずっと大山崎町に住み続けたいと思っていच्छいますか。

1つ〇をつけてください。

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1. 同じ場所に住み続けたい    | 3. 大山崎町以外のところに移りたい |
| 2. 大山崎町内のどこかに移りたい | 4. わからない           |

★お子さんのいच्छる方にお聞きします。

問11 あなたのお子さんで、最も近くに住んでいच्छるのはどこですか？

当てはまるものに1つ〇をつけてください。

- |           |       |         |             |
|-----------|-------|---------|-------------|
| 1. 同居している | 2. 町内 | 3. 近隣市町 | 4. それ以外のところ |
|-----------|-------|---------|-------------|

問12 あなたがお住まいの住宅について、住居が広すぎるようになったり、狭すぎるようになったり、何か問題ができていませんか？ 1つ〇をつけてください。

- |                           |   |
|---------------------------|---|
| 1. 住居が広すぎるようになった          |   |
| 2. 子どもの成長などで、狭すぎるようになってきた |   |
| 3. 階段や段差の問題が出てきた          |   |
| 4. 住居は、多少の問題はある           |   |
| 5. 住居はちょうど適当だ             |   |
| 6. その他（                   | ） |
| 7. とくにない                  |   |

問13 あなたは、大山崎町での生活に愛着を感じていच्छいますか。

当てはまるものに1つ〇をつけてください。

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1. 大いに愛着がある | 4. まったく愛着はない |
| 2. 多少愛着がある  | 5. わからない     |
| 3. あまり愛着はない |              |

問14 大山崎町の住みよさについて、当てはまるものに1つ〇をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 住みよい   | 4. やや住みにくい |
| 2. やや住みよい | 5. 住みにくい   |
| 3. ふつう    |            |

問15 大山崎町の(1)～(34)のそれぞれの項目について、(例)に示したように、現在の「まちの評価」として、1～5(よい～よくない)のどれかに1つ○をつけ、まちづくりにおける「重要度評価」としての1～4(重要～わからない)にも1つ○をつけてください。

まちの各項目		まちの評価					重要度評価			
		1 よい	2 ややよい	3 ふつう	4 ややよくない	5 よくない	1 重要 力を入れる	2 やや重要	3 重要ではない	4 わからない
(例)自然環境の保全・豊かさ		1	②	3	4	5	①	2	3	4
自然環境	(1)自然環境の保全・豊かさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(2)公園・緑地等の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(3)環境に配慮した生活・事業	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(4)ごみの分別やリサイクル	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(5)騒音・振動等公害の抑制	1	2	3	4	5	1	2	3	4
生活基盤	(6)上水道	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(7)鉄道交通の便	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(8)バス交通の便	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(9)生活用道路の安全・快適さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(10)歩道の段差・安全さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(11)買物の便	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(12)医療機関への交通の便	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(13)小中学校通学路の安全・快適さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(14)交通の安全性	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(15)消防・救急・防災	1	2	3	4	5	1	2	3	4
保健医療福祉	(16)防犯	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(17)健康づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(18)保健・医療	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(19)福祉	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(20)子育ての環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4
教育・文化	(21)高齢者等に配慮した環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(22)生涯学習活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(23)学校教育	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(24)青少年の健全育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(25)体育・スポーツの環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(26)男女共同参画の取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4
コミュニティ	(27)近所づきあい	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(28)自治会活動の活発さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(29)住民の助け合い	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(30)町内の交流活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(31)まちづくりへの町民の参加・協働	1	2	3	4	5	1	2	3	4
行政	(32)広報・広聴や情報公開	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(33)行政サービスの内容	1	2	3	4	5	1	2	3	4
	(34)行政サービスの利用の便	1	2	3	4	5	1	2	3	4

◆ あなたの生活圏や生活についてお聞きします。

問16 あなたは、通勤や通学や病院の通院などで、町外に出ることはどのくらいありますか。また、日用品の買物を、町内や町外でどのくらい行なっているでしょうか。次の(1)～(4)の項目について、それぞれ1つずつ○をつけてください。

	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	ほとんどない
(1) 通勤や通学で町外に出ること	1	2	3	4	5
(2) 日用品の買物に町内の商店を利用すること	1	2	3	4	5
(3) 日用品の買物に町外の商店を利用すること	1	2	3	4	5
(4) 病院等への通院で町外に出ること	1	2	3	4	5

問17 町外に出るときあなたの主な交通手段について、1つ○をつけてください。

1. 鉄道    2. 自動車    3. バス    4. バイク    5. 自転車    6. 電動自転車  
7. 徒歩    8. その他（具体的に）

★ 鉄道利用の方（問17で 1. に○をつけた方）にお聞きします。

問18 駅までの交通手段に、1つ○をつけてください

1. 自動車    2. バス    3. バイク    4. 自転車    5. 電動自転車    6. 徒歩    7. その他

問19 あなたが環境に配慮した暮らしとして行なっていることに、すべて○をつけてください。

- |                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| 1. ゴミの分別の徹底      | 9. ソーラーエネルギーの利用       |
| 2. ゴミの減量化        | 10. LED照明の利用          |
| 3. 生ゴミの自家処理      | 11. 緑化                |
| 4. 省エネ、省資源       | 12. (地域の)ふれあい朝市の利用    |
| 5. 節水、雨水利用       | 13. 自動車の利用やアイドリングを控える |
| 6. 買物袋（マイバッグ）の持参 | 14. 物を大切に使い長持ちさせる     |
| 7. エコ商品の購入       | 15. その他（）             |
| 8. リサイクルへの協力     | 16. とくに何もしていない        |

問20 あなたが災害への備えとして行なっていることに、すべて○をつけてください。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 家具の転倒防止       | 7. 住宅の耐震化・不燃化     |
| 2. 懐中電灯、携帯ラジオの備え | 8. 避難経路、避難場所の確認   |
| 3. 飲料水や食糧の備蓄     | 9. 家族との連絡方法の確認    |
| 4. 救急医療品の備え      | 10. 自然災害付火災保険への加入 |
| 5. 貴重品の管理        | 11. その他（）         |
| 6. 住宅用火災警報器の設置   | 12. とくに何もしていない    |

問21 あなたが健康や介護予防のために心がけていることに、すべて○をつけてください。

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1. 規則正しい生活のリズムを守る | 7. 十分に睡眠をとる        |
| 2. 屋外に出てよく歩く      | 8. 定期的に検診を受ける      |
| 3. 定期的に運動をする      | 9. 健康づくりのグループ活動をする |
| 4. 介護予防用の体操をする    | 10. その他 ( )        |
| 5. バランスのとれた食事     | 11. とくに何もしていない     |
| 6. 飲酒・喫煙をひかえる     |                    |

◆ 近所での付き合いや助け合い、地域での活動についてお聞きます。

問22 次の(1)～(6)の問いについて、「はい」か「いいえ」に1つずつ○をつけてください。

	はい	いいえ
(1)あなたは、近所の人々と、とても親しく付き合っていますか	1	2
(2)あなたは、町内会・自治会に入っていますか	1	2
(3)町内会・自治会の集会には、世帯の誰かが参加していますか	1	2
(4)あなたは、町内会・自治会の役を引き受けたことがありますか	1	2
(5)あなたの町内会・自治会は、みんなで清掃等の奉仕活動をしていますか	1	2
(6)あなたの町内会・自治会は、災害時にみんなで助けあえると思いますか	1	2

問23 次の1～7の近所の人たちとの助け合いについて、

- (1) あなたが「手助けできる」ことにすべて○をつけてください。  
 (2) また、あなたが「手助けしてほしい」ことがあれば、すべて○をつけてください。

近所の人たちとの助け合い	(1) 手助け できる	(2) 手助け してほしい
1. 子どもの見守りや見守りパトロール	1	1
2. 簡単なお遣い（買物、手紙の投函など）の手伝い	2	2
3. 高齢者の見守り	3	3
4. 庭の草刈りなどの手伝い	4	4
5. 簡単な修繕や家具の移動などの手伝い	5	5
6. 掃除、洗濯などの家事	6	6
7. 緊急時に連絡をとること（消防署や病院など）	7	7

- 問24 「住みよいまちづくり」は、みんなが協力しあってはじめてできますが、あなたは、本町の住民が参加・協力しなくてはならないのは、どのようなことだと思いますか？
- (1) みんなで、できるだけ参加・協力すべきだと思うことにすべて○を付けてください。
- (2) また、あなたが、今後参加・協力できると思うことにすべて○を付けてください。

	(1) みんなで 参加・協力 すべきこと	(2) あなたが 参加・協力 できること
1. 健康づくりや介護予防にとりくみ、元気に暮らすこと	1	1
2. 環境に配慮した暮らし方（ライフスタイル）に変えること	2	2
3. 町内会・自治会で協力して防災・防犯対策を検討すること	3	3
4. 近隣のひとり暮らし高齢者を見守り、声かけなどすること	4	4
5. もっと福祉ボランティア活動に参加すること	5	5
6. 子どもたちの登下校や近隣での活動の見守りをする事	6	6
7. 町内会・自治会などで住居周辺や側溝などの清掃をすること	7	7
8. 近隣の公園や集会所などの管理をすること	8	8
9. もっと町内の商店を利用し、地域の活性化に協力すること	9	9
10. 地域の伝統や行事、歴史などを大切にすること	10	10
11. 地域の課題を検討し、まちづくりの提案をすること	11	11
12. その他（具体的に )	12	12

◆ 大山崎町の将来像についてお聞きします。

- 問25 あなたは、大山崎町が、将来、どのようなまちになってほしいと思いますか。次の中から望ましいと思うものに3つまで○をつけてください。

1. 自然がゆたかな、うるおいのあるまち
2. 歴史文化がいきづく個性ゆたかなまち
3. 住環境や交通環境が良好な、快適なまち
4. 未来を担う子どもたちがすこやかに育つまち
5. 防災や防犯等の充実した安心して住めるまち
6. 親・子・孫が近くに住む、家族が定住するまち
7. 近所や地域での暖かい人間関係のあるまち
8. 福祉の充実した高齢者等が安心して住めるまち
9. 保健・医療の充実した健康な暮らしのあるまち
10. 文化・教育が充実し、生涯学習の活発なまち
11. 産業が活発な、活力のあるまち
12. 町民と行政が協働でまちづくりに取り組むまち
13. その他（具体的に )
14. とくにない、わからない



◆ 大山崎町の各分野についての取り組みをお聞きします。

問26 町の環境を保全していくため、あなたがとくに重要だと思うことに、2つまで○をつけてください。

1. 天王山、桂川等の自然環境の保全
2. 農地やため池の保全
3. ミニ開発の抑制
4. リサイクル、リユース、リデュースなど循環型社会づくり
5. クリーンエネルギーの利用などの環境保全への取り組み
6. 高速道路とインタージャンクションに対する環境対策
7. 公害対策の強化
8. 犬の糞の放置やゴミの不法投棄の防止
9. 環境問題にとりくんでいる団体の支援
10. その他（具体的に )
11. とくにない、わからない

問27 大山崎町の快適でうるおいのある生活環境づくりのため、あなたがとくに重要だと思うことに、2つまで○をつけてください。

1. 歴史や伝統文化を活かし個性をゆたかにする
2. 天王山や桂川の自然に親しめる空間づくり
3. 河川の浄化と親水空間づくり
4. 公共空間の清掃・緑化活動
5. 高架下の有効利用と美化
6. 快適に歩ける歩道、遊歩道、緑道づくり
7. その他（具体的に )
8. とくにない、わからない

問28 大山崎町の交通事情をよくするため、あなたがとくに重要だと思うことに、2つまで○をつけてください。

1. 歩行者の安全や快適性を高めること（歩道の段差解消と交通規制等）
2. 自転車交通の安全性を確保すること
3. 生活道路の自動車交通の安全性を高めること
4. 利用者のニーズに合わせてバス交通の便をよくすること
5. 鉄道交通の便をよくすること
6. 鉄道駅と駅周辺を計画的に整備すること
7. 生活道路への広域交通の流入防止（通過交通と生活道路の分離）
8. 新しい交通体系に合わせた交通・移動環境の見直し
9. その他（ )
10. とくにない、わからない

問29 大山崎町の防災のまちづくりのため、あなたがとくに重要だと思うことに、2つまで○をつけてください。

1. 災害への備えの啓発
2. 町内会・自治会、事業所等での取り組み
3. 防災のための町民と行政の協働
4. 災害弱者対策
5. 避難路、避難場所の確保とその安全性の向上
6. 道路やライフラインの見直し・確保
7. 正確・迅速な情報通信体制の強化
8. 消防・救急体制の強化
9. 近隣市町等との防災協力体制の強化
10. 食糧や備品などの充実
11. 建築物の不燃化・耐震化等
12. その他 ( )
13. とくにない、わからない

問30 保健や医療について、あなたがとくに重要だと思うことに2つまで○をつけてください。

1. 健康づくりの推進
2. 検診、健康相談など保健予防の充実
3. 保健センターの充実
4. 夜間・休日等診療の充実
5. 保健・医療・福祉の連携
6. 総合病院と連携した地域医療の拡充
7. 医療機関へのバス交通の便
8. 眼科、耳鼻咽喉科等の誘致
9. その他 (具体的に )
10. とくにない、わからない

問31 大山崎町は超高齢社会となりましたが、これに対して、あなたがとくに重要だと思うことに、2つまで○をつけてください。

1. 高齢者の健康づくりと介護予防
2. 高齢者の生涯学習の充実
3. 高齢者の多様な交流と社会参加
4. 高齢者の就業の場の確保・充実
5. 高齢者の住まいのニーズへの支援
6. 団塊の世代が地域で活躍できる環境づくり
7. 高齢者等に配慮した生活環境づくり (バリアフリー化など)
8. 高齢者の安全・安心な生活の支援
9. 高齢者のための相談窓口の充実
10. 在宅の要介護高齢者向けサービスの充実
11. 要介護高齢者向け施設サービスの確保や充実
12. 認知症高齢者の支援対策
13. 高齢者を地域全体で支えるケア体制づくり
14. 福祉ボランティアの活発化
15. その他 (具体的に )
16. とくにない、わからない

問32 大山崎町でも少子化が進んでいますが、これに対して、あなたがとくに力を入れる必要があると思う施策に、2つまで○をつけてください。

1. 子どもたちがもっと自然とふれあえることや体験学習できること
2. 子どもたちの見守り・パトロールなどの充実と、安全にのびのびと遊べる環境づくり
3. 子どもの人権の尊重と、児童虐待の防止対策
4. 子どもの生きる力と個性を育むこと
5. 地域の教育資源を生かした教育、地域に開かれた学校教育
6. 女性が子育てと仕事を両立できるよう、就労環境を改善すること
7. 多様な保育サービスなど、乳幼児保育の充実
8. 男女共同で子育てができること
9. 子育てサークル・グループの活発化、子育て家庭の交流促進
10. 子育てを支援する地域社会づくり（子育て支援ネットワーク）
11. 出産・子育てへの経済的支援
12. 出産・子育ての情報提供や相談窓口の充実
13. その他（具体的に \_\_\_\_\_）
14. とくにない、わからない

問33 現在の状況において、大山崎町をいきいきと元気にするには、どのようなことに力を入れて取り組めば最も効果的だと思いますか？ 2つまで○をつけてください。

1. 子育てによい地域・環境づくり
2. 団塊の世代や高齢者が活躍できる環境づくり
3. 高齢者のニーズに応える商業やサービス業の活発化
4. 地域の課題解決に貢献する民間事業の支援
5. 環境と共生する、環境にやさしいまちづくり
6. 京都第二外環、長岡京IC、阪急新駅整備を活用するまちづくり
7. 離宮八幡宮・妙喜庵・宝積寺・大山崎山荘美術館など優れた歴史・文化の活用
8. 「エゴマ再生プロジェクト」によるまちおこし
9. 天王山・淀川、竹林、農地、地下水など恵まれた自然の保全と活用
10. 観光との連携や地産地消による地場産業の活性化
11. その他（ \_\_\_\_\_）
12. とくにない、わからない

問34 大山崎町のまちづくりの推進について、町民と行政が協働でまちづくりを進めるとき、あなたがとくに重要だと思うことに、2つまで○をつけてください。

1. 身近なことについての自発的なまちづくり活動を活発化する
2. 町内会・自治会、老人クラブ、婦人会などの活動を活発化し、まちづくりにつなげる
3. 地域での相互扶助活動、ボランティア活動を活発化し、まちづくりにつなげる
4. 地域の課題に取り組む生涯学習活動をまちづくりにつなげる
5. 商店など事業者と住民のつながりをまちづくりにつなげる
6. まちづくりについて何でも相談できる窓口を設ける
7. 活動団体やグループの、情報収集や交流のための場所を開設する
8. 行政の広報、広聴活動の充実
9. 行政のさまざまな情報を公開・提供する
10. まちづくり活動を支援する助成金を設ける
11. その他（ \_\_\_\_\_）
12. とくにない、わからない

大山崎町のまちづくりについて、何かご意見やご提案がありましたら、下の欄に自由にご記入ください。

※長時間、調査にご協力ありがとうございました。

※記入もれがないかお確かめの上、**1月25日(月)**までに、同封の返信用封筒に入れてポストにお出してください。(切手は不要です)